

議題

第6回資源評価グループ会合
2005年8月29日 - 9月3日
台湾、台北

1. 開会
参加者の紹介及び会議運営上の説明
2. ラポルツァーの任命
3. 議題の採択
4. 会議文書の承認及び文書リストの最終化
5. 資源評価
 - 5.1 漁業指標の分析
 - 5.2 資源状況の全般的評価
6. 管理手続き
 - 6.1 資源状況の全般的評価をもとに最終オペレーションモデルを再考する
 - 6.2 異なる TAC 変更スケジュール、及び 2006 年の割当て削減の組合せによる4つの選択された管理手続き（チューニングレベル 1.1 と 1.3）を使用した場合の推定結果の評価
 - 6.3 好しい管理手続きの選択
 - 6.4 メタルール
 - 閉会期間中の検討のため、バツソン博士とポラチェック博士によりメタルールの概要草案が用意されることになっており、SAG6/SC10 の場で修正される。議論されるべき課題は：“特別な状況” の定義、提案されたメタルールのそのような状況のもとでの実施、及びデータの詳細な仕様

- *メンバーの科学者はMP 実施後のパフォーマンスについて有効なモニターと報告方法を提案するよう求められている。*

6.5 管理手続きの実施のための入力データと手続きの仕様

6.6 メタルールの操作のための入力データの仕様

7 . 将来の資源評価 , 管理手続きの実施のための調査及び技術的な要件

8 . その他の事項

9 . 会議報告書の最終化と採択

10 . 閉会